幼保連携型認定こども園

かみいしづこどもの森　ほいくだより

DAYS 8 August

2018

Be the Master of LIFE!!

[column]

こどもの森コラム 2018/8

今年は梅雨明けが例年よりも早かったせいで、これから8月というのがピンときません。それに加えてこの猛暑･･･保育室は午睡のホール含めてすべてエアコンがあるので室内では快適に過ごせていると思いますが、一歩外に出るとまさに夏という趣。が、そのおかげで今年は川遊びもたくさん行けていますし、もも組も毎日水遊びができるので、夏を満喫するという意味ではいい時間を過ごせているように思います。

先日はあお組のおとまり保育もありました。詳しくはトピックスのページに譲りますが、こども園の最年長であるあお組だからこそ、一晩親御さんのもとを離れて仲間だけで過ごすという時間を持つことができるのだな、と毎回感じさせられます。そこに至るまでの成長や発達の積み重ねがベースにあって現在がある。当たり前のことですが、改めてそう思わされるのです。

人間の成長、発達という事柄をわかりやすく言い換えると、「できることが増えていく」ということになるのではないでしょうか。生まれたばかりの赤ちゃんにできることは、呼吸をし、ミルクを飲み、寝て、不快なことがあったら泣く、これくらいかもしれませんが、やがては意思を目線やジェスチャーで表したり、「言葉」という概念的なツールを使いこなすようになります。また、身の回りのすべてのことを保護者に依存しているところから、自分で食事したり、着替えたり、トイレに行ったりといった生活習慣の自立が図られていきます。

こども園での園児に対するスタンスとして一貫しているのは、「子供は自立したがっている」という考え方です。「自立させるべき」でも「自立してほしい」でもありません。子供自身が、独立したひとりの人間として立派にこの世界に立ちたい、と願っているということです。

したがって、こども園では「自分ができることは自分でやる」ことを徹底します。それは乳児の頃から始まっていて、例えば食事の際保育者に食べさせてもらうときでも開いた口に食べ物をさっさと入れていくようなことはせず、本人の食べたいという意思を確認しながら援助を行っています。おむつ替えでも同じで、大人の力で体位をあれこれ動かして替えてしまうのではなく、おしりを拭く際には「足をあげてね」などと声掛けし、一方的に「してもらう」のではなく、できることは自分でやって、できないところを大人に助けてもらうというある種の共同作業のような形を意識しています。着替えやすい服装をお願いしているのも同じ理由です。

大人は子供の一方的な世話係ではなく、できないことはやってくれる、少しできることならよりできるように助けてくれる、ほとんどできそうならできるまで見守ってくれる、そんな存在でありたいと思います。子供は、自分の意思が尊重されているということを敏感に感じ取ります。大人と子供ではなく独立した同じ人間同士の信頼関係を築いていく基礎、それが培われるのが幼児期です。手間を惜しまず、粘り強く、見守っていきたいですね。

8 Event schedule 行事予定

8月13日(月)～15日(水)　お盆休み

8月16日(木)　お盆希望保育

9月24日(土)　運動会

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 山の日
12	13	14 お盆期間	15	16 お盆希望保育	17	18
19	20	21 LIFE・給食ランチ （12:00〜）	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

みんなで一緒に共育ち

Life通信

今月のイベント

8月21日（火）給食ランチ（12:00〜13:00）

募集定員：親子7組（親のみの参加も可）
料金：大人250円　こども150円
メニュー：もやしとわかめと豆腐の味噌汁　さわらとごぼうの煮付け　さっぱりポテトサラダ
※手作りおやつのお茶会はおやすみです。

お釣りはありませんのでちょうどでお願いします。

来月のイベント

9月11日給食ランチ
9月20日手作りおやつ

8月のおたんじょうび

1.生年月日、2.好きな食べ物、3.好きな遊び

にじの1ヶ月

セミの鳴き声がにぎやかに響きわたり、毎日暑い日が続いています。園庭の朝顔がきれいに花を咲かせ、暑い夏を彩ってくれています。厳しい暑さで外に出られる時間は限られていますが、セミ捕りや朝顔の色水づくりなど夏の自然を楽しんでいますよ。

お泊り保育に向けての活動

お泊まり保育の活動が始まる頃になると「ヨスタさん（森の妖精）からいつ手紙来るかな～」と話すあお組。そんな矢先、ヨスタから手紙が届き、大喜びの子どもたち。あお組全員でこころを１つにしておとまり保育に向けた試練をクリアするために頑張ろうと話し合い、気合十分でした。

１つ目 ぞうきんがけリレーでは、はじめに測ったタイムよりもっと早く出来るように自分達で目標を決め、毎日取り組むと10秒も早くなり大喜び。タイム計測前には、「応援に来て欲しい！みんなの応援が力になるから！」とあか・きにも声をかけ応援してもらい、真剣な表情で一生懸命に走り、タイム発表の瞬間には緊張した表情でタイムが早くなっているのを願い・・・みんなでタイムを聞くと「やったー！」とにじぐみ全員で喜び、仲間と抱き合ったり、ハイタッチをしたり、喜びを分かち合っているように感じました。

２つ目 きらりさん見つけ（仲間のいいところ見つけ）では、自分の良いところを見つけて言ってもらう経験を通して嬉しさを知ると、きらりさんを発表する時に相手の子の表情をみて「〇〇ちゃんが笑ってて嬉しそうだった」という感想が出てきました。それを見てまた相手の良いところを見つけることで周囲に目を向け、仲間の頑張りを認め褒める姿もみられるようになりました。

３つ目 にじくみかるた。にじぐみかるたは、きらりさん見つけをしてみんなの笑顔がよかったと話すあおぐみの言葉からみんなの笑顔を集めてにじぐみのアルバムを作ろうと自分達で写真を撮りました。そして、その写真ときらりさんで発表した内容を組み合わせてにじぐみかるたを作りました。勝ち負けで悔しがる子もいましたが勝った子がたくさん取るコツをおしえてあげる様子もありました。昨日今日と2つのチームに分かれて、かるたをして遊びました。チームが勝つために、たくさん取るためにどうするといういいのか話し合ったり、またゲーム中、仲間がカードを取れるとやったね！いぇーい！ナイス！！とハイタッチを交わしたり、お互いに分かるように合図を送り合いながら喜ぶ姿もみられるようになりました。

お泊り保育の活動を通して、仲間意識をもち、まとまりもみられるように感じています。また、周囲にも目を向け、応援したり励ましたり、お互いに褒めあったりと言葉をかけあうことも増え、心が通じ合っているのを感じる瞬間もあり嬉しく思います。

七夕

七夕の飾り作りが始まると「やりたい！」と集まってきていました。
のりの使い方や手順もすぐに覚えてどんどん作り進めていきました。折り紙の色や繋がりにこだわって作ったり、きれいにできている子のを見て「あれ作りたい」と挑戦する子もいましたよ。また七夕の由来を絵本で知ると、「天の川つくらない？」と積み木コーナーでの天の川作りを始めました。積み木だけでなく、手仕事コーナーのもので飾りを作ってくれる子もいて盛り上がりました。当日はあいにくのお天気でしたが、にじぐみの部屋で織姫と彦星は無事に会うことができました。そうめんとスイカもおいしくいただきました！

環境認識「野菜」

たくさんの野菜に触れることができたこの取り組みに、たくさんのご協力ありがとうございました。畑づくりでは野菜の名前だけでなく、どうやって出来るのかということまで知ることができました。土の中？土の上？苗？、1人1つずつ野菜を担当して畑を完成させましたよ。「えーそこにできるの！」新しい発見もたくさんできたようです。
集めた野菜グッズも大人気でたくさん遊ぶことができました。自分が持ってきたもので友達が楽しく遊んでいる姿は嬉しそうに見ていたね。
野菜当てクイズに浅漬けづくりは本物の野菜に五感を働かせながら触れることができ、細かな違いにも気づくことができました。みんなで作った浅漬け、美味しかったね！

プール・川遊び

待ちに待った夏のお楽しみ！水遊びの季節がやってきました。お天気にも恵まれているのでプールに川遊びにと満喫していますよ。今年初めての川遊び、入るのをためらっているあかぐみに「手つないで一緒に行こ」と誘ってくれる、あお・きぐみさん。勇気を出して入ってみると楽しい！と笑顔になりました。ワニ歩き、顔つけワニ歩き、伏し浮きとステップアップ目指して、毎日練習しています。日々上達していくのが嬉しくて「見とってよ」「何秒か数えてね」とリクエストしていますよ。まだまだ夏を楽しんでいこうね！

ももの1ヶ月

One month of Momo

今年は一段と暑い日が続いていますが、水あそびや泥んこあそび、セミ探しなど夏ならではのあそびを楽しんでいます。こまめに水分をとり熱中症には気をつけていきたいです。

おおもも　水あそび

水あそびが大好きなみんな。顔に水がかかるのもへっちゃらで、ペットボトルシャワーや水風船を使って楽しく遊んでいます。水風船を高いところから「風船爆弾いくよ」と落とすとキャッキャッと喜んでいて「もう1回やって！」「私もやってみたい！」と何度もやっていましたよ。また、友達同士で水をかけあったり、水風船を投げあったりしている子もいました。マヨネーズや洗剤の容器を使い、シートめがけて水を発射！シート全体の色が変わるまで、かけ続けていました。

泥んこあそび

砂場に穴を掘って水をため、その中に入ったり川を作ったりしました。「気持ちいいね」「冷たいね」などと土や水の感触を楽しんでいましたよ。服が汚れても気にせずに思い切り遊ぶことができました。砂の中に車や電車などの玩具をうめ、宝探しゲームをやりました。山を目印に掘り出しました。「何がでてくるかな？」「もうちょっとかな？」と、わくわくしている子どもたち。玩具が少しずつ見えてくると掘るスピードも早くなります。玩具が取れると大喜び。「電車だよ」「私は船だったよ」と興奮気味に話していました。そのあとは、掘り出した車や電車を走らせてあそびました。

線路つなぎ

部屋では線路をつなぎ、電車を走らせてあそんでいます。「ガタンゴトン」「出発します！」と運転手になりきっています。ムンツ積み木でトンネルを作ると、子どもたちも真似して作りはじめました。トンネルにぶつからないよう慎重に電車を動かしていましたよ。

ちいもも 水あそび

沐浴感覚で、毎日プールに入り汗を流しています。プールに入ろうか～？と声をかけると、いそいそと自分から扉の方へ向かうこども達です。また最近は自分でタオルを持っていく子、服の着脱の際には少しずつ協力してくれたり、自分でやってみることもあります。プールでは、ペットボトルやスポンジ、おもちゃで“ジャージャー”“ピュッピュッー”と夢中になって楽しんでいますよ。

楽しかったね！おとまり保育

今年も７月末におとまり保育を実施しました。例年ムッレの森で行っていましたが、今年は近年の大雨の影響で一部崩壊していたムッレの森へ続く林道の修復工事が想定より長引いた影響で、急遽園舎にて開催することになりました。最初子供達が理解してくれるか不安もありましたが、ホールの中にムッレの森を再現するなど新しい遊びへの展開もあり、いつもとは一味違う、特別なおとまり保育になったように思っています。子供達の前向きでかつその場の環境をめいっぱい楽しもうとする姿に感謝と尊敬に似た気持ちでいっぱいの職員一同でした。

内容は、恒例のスイカ割りから始まって、夕食、ナイトウォーク（真っ暗な園舎内探検）＆ヨスタからのプレゼント探し、花火、月観測（あいにく雲に隠れてしまい望遠鏡を覗くのみでしたが）など盛りだくさんでした。終始楽しい雰囲気で、友達と園の大人だけで過ごす夜を不安に感じることもなく、来年小学校入学を控えたあお組らしいたくましい姿が印象的でした。

こどもの森のおとまり保育は、ムッレとヨスタという森の妖精との関わり(＝ファンタジー)を通しておよそ１ヶ月前からその準備にとりかかり、いろいろな紆余曲折を経ておとまり保育への招待状である勇気のメダルを獲得することで初めてみんなで参加することができます。親御さんのもとを離れて一晩過ごすだけでも経験としては貴重なものですが、そういう大切な機会をさらに実りあるものにするための活動です。おかげで園の最年長であるあお組同士の絆も深まり、これからのにじ組の活動においてもこれまで以上にリーダーシップを発揮して、クラスを引っ張って行ってくれるものと期待しています。

写真の中にはスイカ割りに興じるあお組を眺めているき組以下の子供達の様子も写っていますが、特ににじ組になるとき組やあか組の子供達はあお組がなんだかとても忙しそうに、そして楽しそうに過ごす姿を横目で見ながらの１ヶ月を過ごしています。あお組がクリアしていく試練にはにじ組全体が関わるものもあるので、ある種の一体感を感じている子もいるでしょう。来年は自分たちのところにもヨスタから手紙が届くのかな・・・と期待している子もいるかもしれません。そんなクラスとしての伝承も大切にしていきたい事柄です。

あお組が獲得した「勇気のメダル」は、大切な宝物です。いずれ思春期を迎えて大人になっていくとき、自分が昔確かに子供だったことの証にもなるでしょう。できることなら、大切に保管していただければ幸いです。ご協力真にありがとうございました。

今月のメニュー

	献立	手作りおやつ
1日(水)	豆腐とわかめのおすまし　なすとピーマンのなべしぎ　粉吹き芋	
2日(木)	豚汁　いわしの塩焼き　小松菜のおかかあえ　オレンジ	大根餅
3日(金)	青梗菜とたまねぎの豆乳汁　レバーと芋の甘辛煮　きゅうりと人参の昆布あえ	
4日(土)	パン　牛乳	
5日(日)		
6日(月)	じゃがいもと豚肉の味噌汁　がんもどき　きゅうりとしらすとみかんの酢の物	
7日(火)	春雨と青梗菜のスープ　トマトハンバーグ　キャベツとツナの胡麻サラダ	白玉きな粉
8日(水)	流しそうめん	
9日(木)	じゃがいものおすまし　麻婆茄子　野菜のツナサラダ	豆乳餅
10日(金)	たまねぎとなめこの味噌汁　鶏肉の照り焼き　ほうれんそうの胡麻和え　りんご	
11日(土)		
12日(日)		
13日(月)		
14日(火)		
15日(水)		
16日(木)	にらのかき玉汁　スタミナ中華あんかけ丼　きゅうりのゆかり和え　マチェドニア	
17日(金)	カレーライス　フルーツヨーグルトミックス	
18日(土)	パン　牛乳	
19日(日)		
20日(月)	じゃがいもと豚肉の味噌汁　がんもどき　きゅうりとしらすとみかんの酢の物	
21日(火)	もやしとわかめと豆腐の味噌汁　さわらとごぼうの煮付け　さっぱりポテトサラダ	フルーツのクリーム和え
22日(水)	春雨と青梗菜のスープ　トマトハンバーグ　キャベツとツナの胡麻サラダ	
23日(木)	じゃがいものおすまし　麻婆茄子　野菜のツナサラダ	玄米フレークスナック
24日(金)	たまねぎとなめこの味噌汁　鶏肉の照り焼き　ほうれんそうの胡麻和え　りんご	
25日(土)	パン　牛乳	
26日(日)		
27日(月)	豆腐のおかず汁　さわらの野菜レモン蒸し　じゃがいもきんぴら	
28日(火)	かぼちゃの豆乳煮　豚しゃぶ風和え物　小松菜のツナ酢和え　りんご	おにぎり
29日(水)	ベジタブルポタージュ　チキンのチーズ焼き　おからサラダ	
30日(木)	にらのかき玉汁　スタミナ中華あんかけ丼　きゅうりのゆかり和え　マチェドニア	おさかなごはん
31日(金)	カレーライス　フルーツヨーグルトミックス	

かみいしづ こどもの森

社会福祉法人堂角舎 幼保連携型認定こども園 かみいしづこどもの森
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2 tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595
http://kamiishizu.codomonomori.jp

DOKAKUSHA KAMIISHIZU CODOMONOMORI
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2
tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595